（その1）

収支報告書

平成27 年分
（ 開催分）

（ふりがな） やくらかつおとみらいをつくるかい

1 政治団体の名称 矢倉かつおと未来を創る会

2 主たる事務所の所在地 埼玉県さいたま市北区大成町４－８１
グランドール大成２０１号

3 代表者の氏名 矢倉 克夫

4 会計責任者の氏名 掛川 信一

事務担当者の氏名 井上 龍雄

（電話） 03-6550-0401

（電話）

（電話）

政治団体の区分	
☐ 政党	☐ 政治資金規正法第18条の２第１項の規定による政治団体
☐ 政党の支部	☑ その他の政治団体
☐ 政治資金団体	☐ その他の政治団体の支部

活動区域の区分	
☐ ２以上の都道府県の区域等	☑ 同一の都道府県の区域内

資金管理団体の指定の有無	
☑ 有	
☐ 無	
公職の種類（現職・候補者の別）	参議院議員（現職）
資金管理団体の届出をした者の氏名	矢倉 克夫

国会議員関係政治団体の区分	
☑	政治資金規正法第19条の７第１項第１号に係る国会議員関係政治団体
☑	政治資金規正法第19条の７第１項第２号に係る国会議員関係政治団体
公職の候補者の氏名	矢倉 克夫
公職の種類（現職・候補者の別）	参議院議員（現職）
公職の候補者の氏名（２人目）	
公職の種類（現職・候補者の別）	
公職の候補者の氏名（３人目）	
公職の種類（現職・候補者の別）	

資金管理団体の指定の期間
から
まで
（※複数の期間がある場合２つめ以降の期間）

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間
から
まで
（※複数の期間がある場合２つめ以降の期間）

EHO 16人

埼玉県 収受 28. 2. -8 選挙管理委員会

2294/211705/27/1/0100/000/H280208

(その2)

収支の状況

1　収支の総括表

収入総額	2,578,266
（前年からの繰越額）	196,411
（本年の収入額）	2,381,855
支出総額	1,587,805 ~~1,585,125~~
翌年への繰越額	990,461 ~~993,141~~

訂正により相違増減
年月日 28.3.31　金銭責任者印

2　収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費	
金額	0
員数（党費又は会費を納入した人の数）	0

(2) 寄附		
ア　寄附(イを除く。)の区分	金額	備考
(ア) 個人からの寄附	600,000	
（うち特定寄附）	0	
(イ) 法人その他の団体からの寄附	0	
(ウ) 政治団体からの寄附	102,060	
小計　(ア) ＋ (イ) ＋ (ウ)	702,060	
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)	0	
イ　政党匿名寄附	0	
合計　（ア ＋ イ）	702,060	

（その３）

(3) 機関紙誌の発行その他の事業による収入		
事業の種類	金額	備考
国政報告会	1,679,730	平成27年11月25日 東京都千代田区一ツ橋2-1-1如水会館
合計	1,679,730	

(その6)

(6) その他の収入

摘　　要	金　　額	備　　考
この頁の小計	0	
1件10万円未満のもの	65	
合　　計	65	

(その7)

(7) 寄附の内訳			寄附者の区分	1.個人	
寄附者の氏名 (団体にあっては、その名称)	金額	年月日	住所(団体にあっては、主たる事務所の所在地)	職業(団体にあっては、代表者の氏名)	備考
矢倉克夫	100,000	H27/1/5	埼玉県さいたま市浦和区前地1-10-6 フラッツ浦和301	参議院議員	
矢倉克夫	500,000	H27/2/17	埼玉県さいたま市浦和区前地1-10-6 フラッツ浦和301	参議院議員	
この頁の小計	600,000				
その他の寄附	0				
合計	600,000				

（その７）

(7) 寄附の内訳			寄附者の区分	3. 政治団体	
寄附者の氏名 (団体にあっては、その名称)	金額	年月日	住所(団体にあっては、主たる事務所の所在地)	職業(団体にあっては、代表者の氏名)	備考
公明党埼玉県本部	48,600	H27/2/25	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-6-15 4階	西田実仁	
公明党埼玉県本部	53,460	H27/8/25	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-6-15 4階	西田実仁	
(小計)	102,060				
この頁の小計	102,060				

（その７）

(7) 寄附の内訳			寄附者の区分	3. 政治団体	
寄附者の氏名 (団体にあっては、その名称)	金額	年月日	住所(団体にあっては、主たる事務所の所在地)	職業(団体にあっては、代表者の氏名)	備考
この頁の小計	0				
その他の寄附	0				
合計	102,060				

(その13)

3　支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表

項目	金額	備考	
		本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出	
1 経常経費			
(1) 人件費	0	0	
(2) 光熱水費	0	0	
(3) 備品・消耗品費	173,645	0	
(4) 事務所費	398,305 ~~398,413~~	0	
小計	571,950 ~~572,058~~	0	
2 政治活動費			
(1) 組織活動費	0	0	
(2) 選挙関係費	0	0	
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費	1,015,855 ~~1,013,667~~	0	
ア 機関紙誌の発行事業費	0	0	
イ 宣伝事業費	0	0	
ウ 政治資金パーティー開催事業費	1,015,855 ~~1,013,667~~	0	
エ その他の事業費	0	0	
(4) 調査研究費	0	0	
(5) 寄附・交付金	0	0	
(6) その他の経費	0	0	
小計	1,015,855 ~~1,013,667~~	0	
合計	1,587,805 ~~1,585,725~~		

訂正前に上記訂正印鑑と同じ印を使用
年月日 28.3.31
会計責任者印 掛川

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分		3．備品・消耗品費	
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
2月分アスクル事務用消耗品等代金	11,953	H27/3/5	麻布食品株式会社	東京都港区麻布台2-2-1 麻布台ビル	
3月分アスクル事務用消耗品等代金	16,426	H27/4/7	麻布食品株式会社	東京都港区麻布台2-2-1 麻布台ビル	
7月分アスクル事務用消耗品等代金	10,003	H27/8/4	麻布食品株式会社	東京都港区麻布台2-2-1 麻布台ビル	
この頁の小計	38,382				
その他の支出	135,263				
合計	173,645				

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分		4．事務所費	
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
政治資金監査費用	43,200	H27/3/19	公認会計士・税理士 石坂事務所	東京都千代田区神田錦町2-7 ステージ竹橋401	
カウンター保守料金	18,804	H27/2/23	キャノン マーケティング ジャパン株式会社	東京都港区港南2-16-6	
カウンター保守料金	30,121	H27/3/23	キャノン マーケティング ジャパン株式会社	東京都港区港南2-16-6	
カウンター保守料金	23,414	H27/4/21	キャノン マーケティング ジャパン株式会社	東京都港区港南2-16-6	
カウンター保守料金	27,483	H27/5/21	キャノン マーケティング ジャパン株式会社	東京都港区港南2-16-6	
カウンター保守料金	12,949	H27/6/22	キャノン マーケティング ジャパン株式会社	東京都港区港南2-16-6	
カウンター保守料金	21,349	H27/7/21	キャノン マーケティング ジャパン株式会社	東京都港区港南2-16-6	
カウンター保守料金	17,083	H27/8/21	キャノン マーケティング ジャパン株式会社	東京都港区港南2-16-6	
この頁の小計	194,403				

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分		4．事務所費	
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
カウンター保守料金	27,552	H27/9/24	キャノンマーケティングジャパン株式会社	東京都港区港南2-16-6	
カウンター保守料金	20,731	H27/10/21	キャノンマーケティングジャパン株式会社	東京都港区港南2-16-6	
カウンター保守料金	14,132	H27/11/24	キャノンマーケティングジャパン株式会社	東京都港区港南2-16-6	
カウンター保守料金	16,977	H27/12/21	キャノンマーケティングジャパン株式会社	東京都港区港南2-16-6	
この頁の小計	79,392				
その他の支出	124,510 ~~124,648~~				
合計	398,305 ~~398,413~~				

訂正線により訂正消除・追加

年月日	会計責任者印
28.3.31	

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		5．政治資金パーティー開催事業費	
				国政報告会	
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
ワイン代	13,260	H27/11/16	有限会社田島屋	埼玉県川口市青木4-9-16	
ワイン代	13,260	H27/11/25	有限会社田島屋	埼玉県川口市青木4-9-16	
司会料	50,000	H27/11/25	朝妻久実	東京都新宿区上落合2-13-11 ハイツ落合302	
DVDダビング代	39,000	H27/11/26	株式会社 サイトウ写真	東京都千代田区永田町1-7-1	
宴会費	872,650	H27/12/3	株式会社東京會舘	東京都中央区八丁堀2-25-10	
この頁の小計	988,170				
その他の支出	27,685 ~~24,85~~				
合計	1,015,855 ~~1,01~~ 067				

訂正願により訂正有効・無効
年月日 28.3.31
会計責任者印 掛川

(その17)

資●産　等　の　状●況

1　資産等の総括表

資産等の有無			
資産等の項目別区分	有	無	備考
ア　土地	□	☑	
イ　建物	□	☑	
ウ　建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	□	☑	
エ　取得の価額が100万円を超える動産	□	☑	
オ　預金（普通預金及び当座預金を除く。）又は貯金（普通貯金を除く。）	□	☑	
カ　金銭信託	□	☑	
キ　有価証券	□	☑	
ク　出資による権利	□	☑	
ケ　貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	□	☑	
コ　支払われた金額が100万円を超える敷金	□	☑	
サ　取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	□	☑	
シ　借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	□	☑	

(その20)

宣　誓　書

添付書類（別添のとおり）

☑　1　領収書等の写し

☐　2　監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）

☑　3　政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

平成28年　2月　2日

政治団体の名称　矢倉かつおと未来を創る会

会計責任者の氏名　掛川　　信一　　(印)

代表者の氏名　（代表者については解散時のみ記入すること）

(印)

政治資金監査報告書

平成２８年２月１日

矢倉かつおと未来を創る会
代表　矢倉　克夫　殿

登録政治資金監査人　石坂大樹　石坂

登　録　番　号　第　１１２５　号
研修修了年月日　平成２１年４月２３日

１　監査の概要

（１）私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第１９条の１３第１項の規定に基づき、矢倉かつおと未来を創る会の平成２７年に係る法第１２条第１項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書（支出の目的が記載された振込明細書の写しを含む。以下同じ。）について、支出に関する政治資金監査を行った。

（２）この政治資金監査は、法第１９条の１３第２項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金監査マニュアル」という。）に基づき行った。

（３）私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することにある。

（４）この政治資金監査は、矢倉かつおと未来を創る会の主たる事務所において行った。

２　監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

（１）法第１９条の１３第２項第１号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書が保存されていた。

（２）法第１９条の１３第２項第２号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。

（３）法第１９条の１３第２項第３号に規定する事項について、法第１２条第１項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書に基づいて支出の状況が表示されていた。

（４）法第１９条の１３第２項第４号に規定する事項について、領収書等を徴し難かった支出の明細書及び振込明細書に係る支出目的書は、会計帳簿に基づいて記載されていた。

３　業務制限

矢倉かつおと未来を創る会と私との間には、法第１９条の１３第５項の規定に違反する事実はない。

また、矢倉かつおと未来を創る会と政治資金監査の業務を補助した使用人その他の従業者との間においても、同様である。

以　上